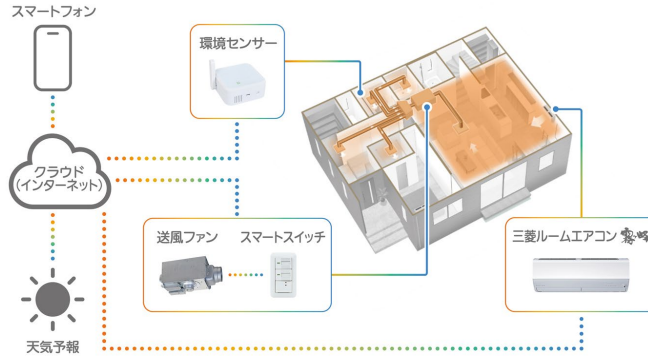


NEWS RELEASE

「2024年度（令和6年度）省エネ大賞」2件を受賞
マルチエリア空調「Good Share！」で「資源エネルギー庁長官賞」など



＜製品・ビジネスモデル部門 資源エネルギー庁長官賞（建築分野）＞
三菱電機ホームソリューション マルチエリア空調「Good Share！（グッシュェア）」

三菱電機株式会社は、一般財団法人省エネルギーセンターが主催する2024年度（令和6年度）省エネ大賞＜製品・ビジネスモデル部門＞において、三菱電機ホームソリューション マルチエリア空調「Good Share！（グッシュェア）」が「資源エネルギー庁長官賞（建築分野）」を、ルームエアコン「霧ヶ峰 Z シリーズ」（2025年度モデル）が「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。省エネ大賞は、省エネを推進している事業者および省エネ性に優れた製品を開発した事業者の活動を発表大会で広く共有するとともに、優れた取り組みを行っている事業者を表彰することで、省エネ意識の浸透、省エネ製品の普及促進、省エネ産業の発展および省エネ型社会の構築に寄与することを目的としたものです。

当社の受賞製品は、「ENEX2025 第49回地球環境とエネルギーの調和展」（2025年1月29日（水）～1月31日（金）、於：東京ビッグサイト）に出展します。また、省エネ大賞表彰式は初日の1月29日に同会場にて執り行われます。

受賞の概要

＜製品・ビジネスモデル部門＞

表彰名	表彰の題目	対象製品名称	対象機種(クラス)
資源エネルギー庁長官賞 (建築分野)	住宅内の温熱環境改善、省エネ、生活の質向上を実現するマルチエリア空調「Good Share！」	三菱電機 ホームソリューション マルチエリア空調 「Good Share！」	<ul style="list-style-type: none"> ・ルームエアコン「霧ヶ峰」(2023年2月以降発売機種)^{※1} ・環境センサー(P-09RC) ・送風ファン^{※2} ・スマートスイッチ(P-04SWRC)
省エネルギーセンター 会長賞	人の感情を推定し快適性と省エネ性を高めたルームエアコン「霧ヶ峰 Z シリーズ」	ルームエアコン「霧ヶ峰 Z シリーズ」(2025年度モデル)	2.2kW～9.0kW [全 34 機種]

※1 FZ/FZV シリーズ、ZW/ZXV シリーズ、X/JXV シリーズ、R/BXV シリーズ、S/AXV シリーズ、FD/VXV シリーズ、ZD/HXV シリーズ、XD/NXV シリーズ、KXV シリーズ、EM シリーズ、EX シリーズ、ZY シリーズ、BKR シリーズ、XK シリーズ、RK シリーズ、SK シリーズ。一部生産終了品含みます。S/AXV、KXV、SK シリーズは別売部品の無線 LAN アダプターが必要です

※2 V-13ZMVC3、V-15ZMVC3、V-18ZMVC3、V-20ZMVR3

受賞製品の省エネ視点

<製品・ビジネスモデル部門>

資源エネルギー庁長官賞(建築分野)

三菱電機ホームソリューション マルチエリア空調「Good Share！」

ルームエアコン霧ヶ峰と送風ファン・スマートスイッチ・環境センサーをクラウド^{※3}で連携させて各機器から取得した室内の温度や湿度などの環境情報や運転状況、気象情報^{※4}を活用し、リビングの快適な空気を脱衣所・玄関・廊下などの非居室に送風することで、効率よく宅内の温度差を緩和するシステムです。例えば暖房の場合、ルームエアコンで温めたリビングの空気を送風ファンで非居室に送風することで、電気ヒーターを使用して非居室を暖房した場合と比較すると消費電力量を約 32.7%削減^{※5}します。また、宅外に放熱されにくい高気密・高断熱住宅の特性を活かしリビングが日射熱で暖まったときには、ルームエアコン停止時でもリビングの空気を非居室に送風することで、自然エネルギーを活用して非居室を暖かくすることが可能です。この制御により、電気ヒーターを使用して非居室を暖房した場合と比較して消費電力量を約 83.5%削減^{※5}します。「Good Share！」は、リビングの快適な空気を有効活用することで省エネ性と快適性を両立し、生活の質向上に貢献します。

- ※3 当社独自のIoTライフソリューションプラットフォーム「Linova(リノバ)」を使用します
- ※4 気象情報は、株式会社ウェザーニューズの気象データ提供・分析サービス「WxTech®(ウェザーテック)」より取得しています。室外の気温・湿度のデータは、あくまで予報値のため実環境と異なる場合があります
- ※5 株式会社建築環境ソリューションズのシミュレーションソフトAE-Sim/Heatの計算において、自立循環型住宅モデル一般型に準拠した間取りでのリビングにルームエアコン「霧ヶ峰 Zシリーズ」冷房能力5.6kWクラス(MSZ-ZW5622S、消費電力は住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラムにおけるエネルギー消費効率の区分「い」として計算)を配置し、送風ファン(V-20ZMVR3、消費電力46W)を使ってリビングより玄関、廊下、脱衣所に送風するシステム(Good Share!)と、脱衣室に電気ヒーター(WD-240DK2、ヒーター定格出力2.2kW)を配置、Good Share!がリビングから非居室に送風する熱量と同一熱量を、電気ヒーターによって玄関、廊下、脱衣所に投入したと仮定した場合の暖房期間の消費電力量比較。外気は2023年度の東京、ルームエアコンは設定温度20℃でIBECs(一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター)の設定する生活スケジュール(平日)に準拠して運転し、送風ファンはルームエアコン運転開始から15分後に送風開始した。ルームエアコン運転中の暖房消費電力量を比較した場合、ルームエアコン+送風ファン(Good Share!):698kWh、ルームエアコン+電気ヒーター:1037kWh。ルームエアコン停止時に日射熱を利用した時の暖房消費電力量を比較した場合、Good Share!:15.9kWh、電気ヒーター:96.2kWh。住宅性能、間取り、空調運転スケジュール、外気条件によって消費電力量は変わります

省エネルギーセンター会長賞

ルームエアコン「霧ヶ峰 Zシリーズ」(2025年度モデル)

人の気持ちを測って空気を整える^{※6} 世界初^{※7}の空調「エモコテック^{※8}」をさらに進化させ、快適な体感温度を維持しつつ必要に応じた温度補正を行い、消費電力を抑えた運転を実施することで省エネ性の向上^{※9}を実現しました。また、新たな湿度制御の搭載により、設定温度到達後、お部屋の冷やしすぎを抑えるためコンプレッサーを停止させる安定運転時に、エアコン内部の結露した水分が空気中に戻ることによって発生する湿度上昇を抑制します。室内機のファン制御を最適化することで、快適な温度と湿度のバランスを保つことが可能となりました。外気温の影響が少なく、安定運転の時間が長い傾向にあるZEHを含む高気密・高断熱住宅においても快適性の向上に貢献します。安定運転時に湿度上昇を抑えることで、再度コンプレッサーを立ち上げて運転する際の消費電力を抑制し、省エネ性の向上^{※10}に貢献します。さらに、2022年6月に施行された省エネ法に基づく2027年度を目標年度とする省エネ基準を、目標年度に先んじて冷房能力2.2kWから9.0kWまでの全容量帯で達成し、高い省エネ性を実現しました。

【エモコテックについて】

室温や人の温冷感などを検知して最適な空調を実現する赤外線センサー「ムーブアイ mirA.I.+」と、非接触で人の脈を計測して独自のアルゴリズムにより人の感情を推定するバイタルセンサー「エモコアイ」を組み合わせた独自の空調制御です。「エモコアイ」が在室者の脈を計測・解析し、快・不快の感情を推定し、家族の団らんシーンや在宅勤務・学習シーンなど選択された生活シーン^{※11}に合わせて気持ちを測って空気を整えます。

- ※6 人の脈を非接触で計測することで脈から人の感情を推定し、温度や気流を制御。使用条件などにより効果は異なり、個人差があります
- ※7 空調機器において、室内にいる人の脈を非接触で計測することで、脈から人の感情を推定し、温度や気流を制御する技術。2023年2月17日発売。当社調べ
- ※8 「emoco-tech(エモコテック)」、emotion conditioning technologyを略した当社造語
- ※9 MSZ-ZW4025S。「A.I.自動」設定時。当社環境試験室(14畳)において、外気温:冷房35℃/暖房7℃・設定温度:冷房28℃/暖房23℃で、風あたりが快適と感じ冷暖房を弱めても快適性を維持できると「エモコアイ」が

判断した場合と、従来制御とでそれぞれ 1 時間安定運転した場合の消費電力量比較。気流感「強」が快適と「エコアイ」が推定した場合:冷房 498Wh/暖房 655Wh、従来制御:冷房 536Wh/暖房 676Wh。使用環境により効果は異なります

※10 MSZ-ZW4025S。体感「入」・「冷房」・風速「自動」設定時。当社環境試験室(14 畳)において、外気温 31℃・外気湿度 60%・設定温度 28℃で安定時 1 時間運転した場合。従来制御:84Wh、新湿度制御:79Wh の消費電力量比較。使用環境により、効果を発揮できない場合があります

※11 家族団らんシーンはリモコンの「A.I.自動」ボタンで「おまかせ A.I.自動」運転を選択、在宅勤務・学習シーンではリモコンの「セレクト」ボタンで「フレッシュモード」に切り替える必要があります

商標関連

「Good Share !」「グッシェア」	三菱電機株式会社の出願中の商標
「Linova」 「エコテック」「エコアイ」 「ムーブアイ mirA.I.+」	三菱電機株式会社の登録商標
「WxTech」	株式会社ウェザーニューズの登録商標

三菱電機グループについて

私たち三菱電機グループは、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します。社会・環境を豊かにしながら事業を発展させる「トレード・オン」の活動を加速させ、サステナビリティを実現します。また、デジタル基盤「Serendie」を活用し、お客様から得られたデータをデジタル空間に集約・分析するとともに、グループ内が強くつながり知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出し社会課題の解決に貢献する「循環型 デジタル・エンジニアリング」を推進しています。1921 年の創業以来、100 年を超える歴史を有し、社会システム、電力システム、防衛・宇宙システム、FA システム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、情報システム・サービス、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に 200 以上のグループ会社と約 15 万人の従業員を擁し、2023 年度の連結売上高は 5 兆 2,579 億円でした。詳細は、www.MitsubishiElectric.co.jpをご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機ホームソリューション マルチエリア空調「Good Share !」

三菱電機株式会社 電材・住設家電事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/goodshare/>

ルームエアコン「霧ヶ峰 Z シリーズ」(2025 年度モデル)

三菱電機株式会社 静岡製作所 営業部 ルームエアコン販売企画グループ

〒422-8528 静岡県静岡市駿河区小鹿三丁目 18 番 1 号

TEL 054-287-3159

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/kirigamine/>